

近畿

近畿の景況は、住宅建築が横這いとなったものの、個人消費が持ち直し、設備投資も上向くなど、**緩やかな持ち直し**。

個人消費は、大型小売店販売が増加したほか、軽乗用車販売が増加するなど、持ち直し。**住宅建築**は、貸家が増加したものの、持家、分譲住宅が減少し、全体では横這い。**設備投資**は、製造業で投資を積み増す動きがみられ、上向き。**公共工事**は、国、独立行政法人等、市町村が増加し、上向き。**輸出**は、電子部品、半導体等製造装置が増加し、回復に向けた動き。

生産活動は、輸送機械、鉄鋼が増加し、緩やかな持ち直し。**観光**は、温泉地、観光地への入込客が伸び悩み、全体では盛り上がりを欠く。**雇用**は、現金給与総額が増加したほか、新規求人数も増加し、改善。

先行きは、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								